

塗 装 仕 様 書

1. 塗装系記号 : N-23-2R
 2. 適用部位 : 亜鉛めっき構造物

3. 使用塗料明細

塗 料 名	規 格	塗 料 商 品 名
亜鉛めっき面用エポキシ樹脂塗料	NES P-302-2009(改訂)	ガルバロック # 3 0 0
弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	JIS K 5659-2008	シントーフロン#100マイルド中塗
弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	JIS K 5659-2008 1級	シントーフロン#100マイルド

*塗料名はNES塗料規格による

4. 塗 装 仕 様

塗 装 工 程		塗 料 商 品 名 (素地調整の方法)	使 用 量 g/m ²	目 標 膜 厚 (μ m)	塗 装 間 隔 (20℃)	施 工 区 分
素 地 調 整		3種ケレン さび、劣化塗膜を除去し、鋼材面を露出させる。 ただし、劣化していない塗膜(活膜)は残す。			3時間以内	現 場
補 修 塗 り		ガルバロック # 3 0 0 (ライトグレー)	(160) (はけ)	(40)		
第1層	中 塗 り	シントーフロン#100マイルド中塗 (御指定色)	140 (はけ)	30	1日~10日	塗 装
第2層	上 塗 り	シントーフロン#100マイルド (御指定色)	120 (はけ)	25	1日~10日	

[注意事項]

- 塗装間隔は標準的な条件(気温20℃)での限界を示している。
気温が低い場合は、指触などにより乾燥程度を確認した後に次層の塗装工程に入らなければならない。
- 補修塗りは、素地調整において亜鉛めっき面及び鋼材露出面が露出した部分に適用する。